

ひまわり



元旦から仕事してます！（第三かめおか作業所）

2017
JAN

もくじ

- 2 情勢 ～新年の抱負～
- 3 新年の抱負
- 4 ちょっと聞いてよ！第8回
こんな活動しています！（絆の紹介）
- 5 第40次国会請願署名が始まりました！
- 6 ゴスペルコンサート開催のお知らせ・時・ご寄付

社会福祉法人 亀岡福祉会

法人本部：〒621-0033 京都府亀岡市蔭田野町佐伯大門30-1

TEL:0771-24-2596 FAX:0771-24-2597

HP <http://www.kamecomyu.net/>

西村 直

TADASHI NISHIMURA

社会福祉法人亀岡福社会
理事長

新年 あけまして おめでとうございます！

2017年のスタートです。「ひまわり」読者のみなさんと迎えた新年、本年もいきいきと、安心してくらせる平和でやさしい社会に近づく年になることを心から願います。

昨年の大きなといかけ

昨年も様々な出来事があり、決して「平穏」とはいいがたい1年ではなかったのではないだろうか。神奈川県津久井「やまゆり園」で起きた多数の重度の利用者傷害事件は、わたくしども障害者支援にかかわる関係者のみならず現在の社会全体に様々なことを投げかけた大事件になりました。事件の背景に何があったのか、時間を要しても本質に迫る究明をしていかななくてはならないと思います。同時に私たちも日ごろの支援を振り返る機会にしなければならぬことも投げかけました。熊本、鳥取で起きた大地震、東日本大震災の教訓がどれだけ活かされたのか？障害のある人たちの生命や安定した生活を保障する備えは？大きな問いかけになりました。

く揺れ動く一年でした。2018年には介護保険法が報酬の見直しと合わせ大幅な改正、さらに生活保護法や障害者総合支援法の改正などが集中すると言われています。

そんな中でも、亀岡福社会の各事業所では、利用者の願いに応える「はたらく、くらす」取り組みを、また、地域の障害のある方々の安心、安定した生活につながる相談支援の活動を旺盛に取り組んできました。これらを通して「亀岡福社会ビジョン2018」に掲げた計画の具体化に向けて一歩進める一年になりました。日々の取り組みやハートフェスタ、自然豊かな亀岡の未来をつなぐ地域協議会の活動、各自治会行事の参加などを通して新たなつながりが広がりました。

「人としての願い」を 地域の課題につなぐ

1978年に亀岡共同作業所からスタートした事業は来年40周年の節目を迎えます。「人としてあたりまえに働き、くらししていきたい」12名のこんな願いから出発した事業は130人余の利用者へと大きく広がりました。厳しい向かい風が吹こうとも、40年の中

広がってきた「共感のすそ野」にしつかりと根を下ろし、高齢化など時間の経過の中で生まれた新しい課題にも正面からむきあっていききたいと思っています。諸制度の見直しが集中すると言われる来年(2108年)9月にはきょうされん第41回全国大会が京都で開催されます。今年はその準備の1年にもなります。

一貫して変わることのない「あたりまえにくらしたい」思いに応えていくためにも2017年は「人としての願い」を地域の課題として大きく共感として広げ、差別や排除のない、誰もが大切にされる地域社会にまた一歩近づく年にしていききたいと思えます。皆様方とご一緒に！

今年もよろしく願い申し上げます。



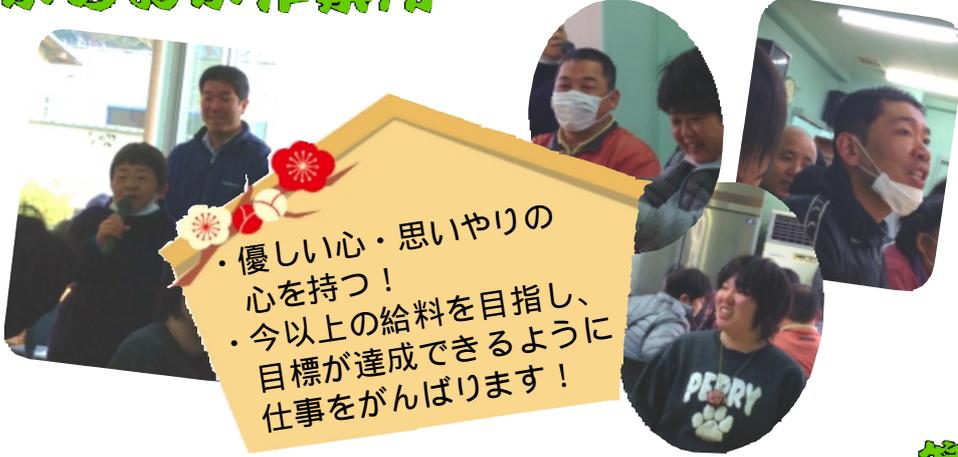


2017年 がんばります!!

今年も



かめおか作業所



・優しい心・思いやりの心を持つ!
・今以上の給料を目指し、目標が達成できるように仕事をがんばります!

笑顔いっぱい!! 力いっぱい!! 心いっぱい!! 素敵な2017年がスタートしました!!
所長から新年を迎えたメンバーに、「体調に気を付け仕事に励みましょう!」と挨拶があり、自治会会長の西田さんからは「仕事をがんばっていきましよう!! 明るく元気に過ごしましよう!! 明るく声がかかり、聞いたみんなは「エイエイオー!!」と元気いっぱい答えました。

第二かめおか作業所



1月4日は仕事の前にみんなで書き初めをしました。今年の抱負を書くメンバー、自由に思いを表現するメンバー、それぞれの思いが一つになり素敵な書ができました!!

健康第一!!
みんなで力を合わせて給料をあげられるようにがんばります!

第三かめおか作業所

仲良く協力しながら楽しく仕事に向かってもっと稼げるようにがんばります!



第三かめおか作業所とデイセンターぽねぽねは合同で集まり、新成人のメンバーを紹介したり、お正月の様子をみんなで語り合いました。最後に「エイエイオー!!」とみんなでかけ声をし、気持ちを新たにしました。

デイセンターぽねぽね

健康で みんな笑顔で明るく 楽しい一年にしましょう!

「ちょっと聞いてよ！」

第8回 木村真奈美さん (第二かめおか作業所)

木村真奈美さんはグループさわさわで仕事をしています。

毎日、「おはよう!!」と作業室に響く声で挨拶をするとても元気な女性です。仕事も熱心で、牛乳パックを器用に細かくします。箱いっぱいになった隣の部屋にも「できました!!」とひときわ大きな声で見せに来てくれます。自分の楽しみもいっぱい木村さんです。仕事中の木村さんに話を聞きました。

体の調子はどうですか?
元気です!!

きょうはどんな風に仕事をしているの?
(牛乳パックの)やぶり

ハサミがあるね。
切る(木村さんは1センチになるかならないかの細かさに切って、それをまた指先でちぎります)

仕事は難しいですか?
(自信たっぷり)かたん!!
きょうの仕事はどうですか?
たくさんできてる!!

きょうの目標は?
がんばります!!

この前、お給料出たね。何につきたい?
はんかち。

何色が好きかな?
きいろ!!

どんな絵が好き?
プーさん!!

あとは、何を買いたい?

(女の子が出てくる)まんがの本!!おしゃれの本。

木村さんはおしゃれが大好きやね。きょうの服は?

(自分で)選ぶ。
爪にもおしゃれしてたね。

お母さん(がしてくれる)。
家ではどんなことしてるの?

テレビ見る。
好きな歌手は?

松田聖子ちゃん。
聖子ちゃんきれいやね。作業所に聖子ちゃんきたらどうする?

(恥ずかしい)逃げるわ。
作業所はどうですか?

楽しい。

何が楽しい?
仕事やってること。

今日の給食は?
ハンバーグ。好き。

木村さんはみんなの「ごちそうさま」を大きな声でリードしてくれます。

これから、どんなことをしたいですか?
仕事がんばる!!



こんな活動しています! ～地域活動支援センター絆～



亀岡市から委託を受けたスタートをした事業も、3年目を迎えました。

今年度は『生活リズムを整え地域へ踏み出す第一歩』として、『居場所のない人の余暇や社会参加の機会』として活動しています。利用者の年齢層は、20歳～67歳と幅広くご利用されています。

特に料理教室は、献立作りから、買い物、調理をするので、利用者から大好評です。毎日、近所のスーパーのチラシをみながら、本日のお買い得品を使いながら調理をし

ます。一人暮らしをされている方や体調に不安を抱えておられる方が多いので、野菜を沢山食べられるような献立をみんなで作ります。ご自宅でも料理をされるようになった方、食生活の改善に繋がった人も多くおられます。絆から、新しいステップを上がる一つのきっかけとして利用されている方もおられ、利用者同士の情報交換の場にもなっています。

ぜひ一度覗きにきてくださいね!



きょうされん 第40次国会請願署名・ 募金運動にご協力をお願いします!!

今期も国会請願署名・募金運動が始まりました。

障害福祉を取り巻く状況は国の財政問題の解消を目的に社会保障全体の改革が進められようとしています。介護保険の分野では、さらなる利用料の引き上げや利用制限、報酬単価の引き下げが行われようとしており、様々な団体から「ちよっとまった」と声が上がっています。また、障害福祉制度と介護保険制度との統合への動きは明確になり急速に準備が進められています。障害者総合支援法では障害のある人が65歳を迎えると介護保険を優先して使わなければなりません(介護保険優先原則)。65歳になつたからといって「障害」が変わるわけではありません。今まで使っていたサービスが使えなくなったり、負担が増えたりと大きな不安が残ります。きょうされんが行った「障害のある人の生活実態調査」でも、障害のある人の貧困問題や生活の問題、家族依存の問題など多くの問題が浮き彫りになりました。

「あたりまえに働き 選べる暮らしを」は今期のスローガンです。「あたりまえ」とは何なんでしょう? 障害の有無にかかわらず誰もが安心して「自分らしくある」ことがあたりまえになる地域をみなさんと共に創っていきたいと思います。

署名・募金活動を通し障害のある人の「今」を広く理解、共感してもらうためにも大勢の力が必要となってきます。亀岡福祉会では今年も署名推進委員会を中心に署名・募金運動を展開していきます。是非とも少しでも多くの方のご協力をよろしくお願いたします。

がんばるDAYをしました!

2016年12月9日、きょうされん京都支部□乙ブロックでJR長岡京駅前にて署名・募金のがんばるDAYを実施しました。寒空の中でしたが乙訓・亀岡地域から総勢22名のメンバー職員が集まり地域の方々へ私達の声を届けました。みなさん「署名お願いします!」「チラシ見て下さい!」と、最後まで笑顔で積極的でした。この日は36筆の署名と、5,243円の募金をいただきました。ご協力ありがとうございました。これをスタートに2017年4月まで、わたしたちの願い(請願項目)を実現できるよう元気にがんばっていきます。



(スローガン) あたりまえに働き、選べる暮らしを ~ 障害者権利条約を地域のすみずみに ~
(請願項目)

1. 障害があっても一人の市民として生活できるよう必要な支援は原則無償にするとともに、年金などの所得保障を拡充してください。
2. 障害者総合支援法の介護保険優先原則を廃止するとともに、誰もが安心して利用できる介護保障制度を実現してください。
3. 利用者支援を充実させるために、報酬の日払い方式と常勤換算方式を見直すとともに、本報酬を増額してください。
4. 地域生活支援センターについては、国がその実情を把握し、安定した運営ができるよう予算確保のための措置を講じてください。
5. 障害関連予算の分配率を少なくとも先進国の平均レベルまで引き上げてください。

ええやん この箱!

Anointed mass choir ゴスペルコンサート

～このまちではたらき このまちでいきる～

開催のお知らせ



だれもが「働くこと」「くらすこと」に夢や願いをもっています。しかし、障害があるためにこの「あたりまえ」ができない状況はまだたくさんあります。

このコンサートでは、障害のある人の願いや思いを元気な姿と歌声でお伝えし、だれもがあたりまえに「働くこと」「くらすこと」のできる場や地域づくりについて、そして「あたりまえに生きる」とは...を考え合いたいと思います。

また、東日本大震災、熊本地震などについても、「忘れないこと」「私たちにできること」をこの亀岡から発信していきたいと思えます。

みなさん、Anointed mass choirの力強いゴスペルを身体と心で感じましょう! ご来場お待ちしております!

日時
2017年2月11日(土)
15時30分 開場

場所
ガレリアかめおか

チケット料金

前売り	一般	1500円
	割引	1000円(障害のある人、65歳以上、小中高校生)
当日	一般	2000円
	割引	1500円(障害のある人、65歳以上、小中高校生)

お問い合わせ
ゴスペルコンサート実行委員会 事務局(第三かめおか作業所内)
亀岡市保津町上火無28-86 TEL(0771)21-2275 FAX(0771)22-7622

このコンサートの収益は、障害のある人のグループホームや働く場づくりの資金とさせていただきます。

時

小さい時に親に言われた気もしますし、学生時代に先生に言われた言葉でもありますが、「一生懸命」という言葉が好きです。私にとって「座右の銘」と言ってもいいと思います。なかなか伝わりませんが、自分の子どもにも伝えていきたい言葉です。

こんなことを言うと、「いつも一生懸命なんだ!」と思われてしまいそうですが、もちろんそんなわけではありません。「色んな事に一生懸命でありたい」という気持ちがあるか無いか。心の片隅に」というくらい感じます。ただ、片隅にあるだけでも、色んな「しなれば」「嫌だな」という場面で逃げ出さずに向き合う事ができた時には役に立っていると感じています。

今までは「しなれば」という場面で役立つことが多かったのですが、今年辺りからはゆっくりしたい時や遊ぶ時も「一生懸命」にしていきたいと思っています。

(K)

ご寄付 11月/12月

11/4	時岡 健二様 花苗
11/7	鈴木 良兼様 さつまいも
12/7	(有)楠新聞舗様 醤油セット
12/12	穂田野町自治会様 金一封
12/16	(株)ちよかわモーターサービス様 コーヒーセット
12/19	原田自動車様 みかん
12/21	亀岡市社会福祉協議会様 みかん、石鹸、タオル、ペーパー
12/22	京都知的障害者福祉施設協議会様 金一封
12/23	(株)親愛様 ケーキ
12/23	能勢工務店様 コーヒーセット

ご寄付ありがとうございました。